

三次元 CT で算出した充実成分体積割合の肺腺癌における空気腔内進展(STAS) 予測への有用性

1. 研究の対象

2012 年 1 月から 2025 年 5 月の間に高知大学医学部附属病院で肺切除術を受けられた方。

2. 研究目的・方法

肺腺癌において、がん細胞が空気の通り道に広がる現象(STAS)は、手術後の再発に関わる重要な因子です。本研究では、手術前の CT 画像を立体的(3次元)に解析し、がんの中の硬い部分の割合を評価することで、STAS を予測できるかを明らかにすることを目的としています。本研究は、これまでに当院で肺腺癌の手術を受けた患者さんの診療記録や画像データ、病理検査結果を用いて行う後ろ向き観察研究です。手術前の CT や PET/CT の情報(腫瘍の大きさ、硬い部分の割合など)を収集し、専用ソフトで 3 次元解析を行います。手術後の病理検査により STAS の有無を確認し、これらの画像所見との関連を統計学的に解析します。

研究期間: 研究機関の長の実施許可日～2029 年 3 月 31 日

利用または提供を開始する予定日: 2025 年 6 月 1 日～

3. 研究に用いる情報の種類

患者さんは、個人を特定できないように匿名化して研究を進めます。

情報: カルテ番号、病歴、肺切除術に対する治療内容、術前の CT 画像所見、予後(生存、がんの再発の有無など)等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

高知大学医学部呼吸器外科学講座 田村昌也

電話番号 088-888-0414

メールアドレス im84@kochi-u.ac.jp

研究責任者: 高知大学医学部呼吸器外科学講座 教授 田村昌也

-----以上